

プラム・カルコア文化芸術振興事業

ページID:35011

海上自衛隊佐世保音楽隊「ふれあいコンサートin太宰府」

日時 8月31日(土) 午後2時～4時終演予定 (午後1時30分開場)

場所 プラム・カルコア太宰府(中央公民館) 市民ホール【無料・全席指定】※要入場券

応募方法 次の①～⑥を63円はがきまたは応募フォームにて文化学習課へ ▶

①観覧希望人数(2人まで) ②郵便番号・住所 ③代表者・同伴者氏名(ふりがな)

④年齢 ⑤ひざ上鑑賞の有無(2歳以下) ⑥車いす希望など

応募締切 7月19日(金)まで(当日消印有効) ※当選者には8月上旬頃、入場券を発送します。

注意事項 応募多数の場合、市内在住者を優先して抽選します。



プラム・カルコア太宰府【ホワイエLIVE】開催 ページID:31885(共通)

※席数には限りがあります。(出入り・立ち見自由)

入場無料

-Vol.5-「ギター弾き語り」

アコースティックギター演奏と歌

日時 7月11日(木)

午後0時30分～20分程度

出演者 大武伸語

曲目 暖簾、昴、御笠川 ほか



-Vol.6-「沖縄の音楽」

沖縄の伝統楽器「三線」や、三線とギターを合わせたような楽器「一五一会」による演奏

日時 7月31日(水)

午後0時30分～20分程度

出演者 Kazoo【和(かず)】

曲目 安里屋ゆんた、島唄 ほか



「子ども陶芸体験教室」受講生募集

ページID:35014

ろくろを回して作品を作ります。完成品は10月下旬頃に受け取ることができます。

日時 7月30日(火) 10時～正午、午後1時～3時(1人20分程度)

場所 プラム・カルコア太宰府(中央公民館)3階 実習室

対象者 小学生～中学生 ※親子で参加可 定員 各15人

受講料 1人3,000円(材料費1作品・焼成費込)

持ってくる物 エプロン・タオル(手拭き用) 申込方法

講師 高取焼宗家 高取春慶先生 申込フォーム▶

高取焼味楽窯 亀井久彰先生

申込期間 7月1日(月)午前10時から定員になり次第締切



過去の教室の様子

令和6年度夏休み学習室開放

ページID:22018

小学生～大学生の自主学習の場として、施設に空きのある時間帯に研修室を開放します。

期間 7月19日(金)～8月25日(日) 休館日は除く

時間 午前9時～正午、午後1時～5時 ※7月19日(金)は午後のみ

部屋 開放する部屋は、ホームページ・窓口で、前週の金曜日にお知らせします。

第45回市民文化祭作品出展・ステージ参加者募集

ページID:22775

市民文化祭は、参加者が実行委員となり企画・運営します。

この機会に、日ごろの学習の成果を発表してみませんか。

日程 11月3日(日)、4日(月)

部門 **ステージの部** 原則1人1ステージ **展示の部** 1人1区分につき1点

対象者 市内在住・在勤・在学の人、または市内の団体・サークルに加入している人

申込方法 申込書に記入し、市民文化祭実行委員会事務局(文化学習課)まで
 ※申込書は市内各施設、ホームページで取得できます。

申込締切 7月31日(水) 午後5時



これまでバックナンバーで紹介した以外に、天野遠景は、源頼朝の命令で太宰府に赴任していた間に、もう一つ重要な役目を果たしていました。それが今回取り上げる貴海島の討伐です。

貴海島は、史料では貴賀井島・鬼界島などとも記され、その現在地には諸説ありますが、近年は鹿児島県の硫黄島(鹿児島郡三島村)とする見解が一般的です。硫黄島は薩摩半島の先端から約40km南の海上に位置する小さな火山島で、硫黄を産出することでも知られています。中世には、貴海島といえは日本の西の境界に位置する島と認識され、また罪人を島流しにする流刑地でもありました。

文治3(1187)年9月、頼朝の命を受けて、その家臣である御家人の宇都宮信房が九州に向かいました。この時、頼朝と敵対していた弟の源義経に味方する者たちが、貴海島に潜伏していると疑いにより、これを討伐せよと頼朝から命令が出されたのです。信房は遠景と合流し、出兵の準備を進めます。

天野遠景の貴海島討伐

太宰府の文華

～公文書館だより⑫～

翌4(1188)年2月には、遠景からの書状が鎌倉の頼朝の元に届きます。これによると、遠景は家来を貴海島に送って現地を偵察させる一方で、九州の御家人らに出陣を催促して軍勢を集めていました。しかし、御家人たちの協力は思うようにならず、軍勢が集まらないので、あらためて頼朝から命令する文書を出してほしいと頼んでいました。

それから3カ月ほど経過した5月に、再び遠景からの連絡が頼朝の元に届きました。遠景らの軍勢が貴海島に渡り、敵と合戦をして降伏させたという報告で、とりわけ信房が活躍した旨が記されていました。このようにして貴海島討伐は完了しました。

戦いの詳しい内容は記録が残っておらず不明ですが、これにより鎌倉幕府の威令は当時の日本の西の果てまで及ぶようになりました。その後、頼朝は参加しなかった御家人たちから領地を没収し、これを信房のように功績のあった者に褒美として与えています。

【バックナンバーはこちら】ページID7241

太宰府市公文書館 大塚 俊司

まほろば市民大学 教養講座

ページID:35012

「現役司会者がずばり、後悔しない葬儀とそのオカネ事情」一般受講生募集

日時 7月11日(木)午前10時30分～正午

場所 プラム・カルコア太宰府(中央公民館)多目的ホール

受講料 300円 定員 40人※要申込

申込期間 6月28日(金)午後1時から定員になり次第締切

申込方法 応募フォーム、電話または窓口で氏名・連絡先を伝えてください。

講師 内野順子さん
 (MCユニット ランコントロール代表・
 終活カウンセラー)

